

令和6年度 恵那市市民意識調査結果報告書【概要版】

市民の皆様の暮らしの現状や、これからのまちづくりに向けたご意見をお伺いし、より良いまちづくりに反映させるため、「恵那市市民意識調査」を実施しました。

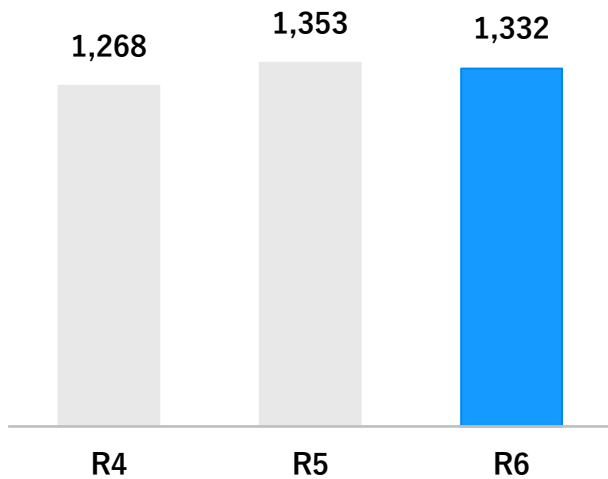
調査の概要

対象者	18歳以上の市民 2,500人（無作為抽出）
実施時期	令和6年8月6日～8月23日
回答方法	郵送またはインターネット回答

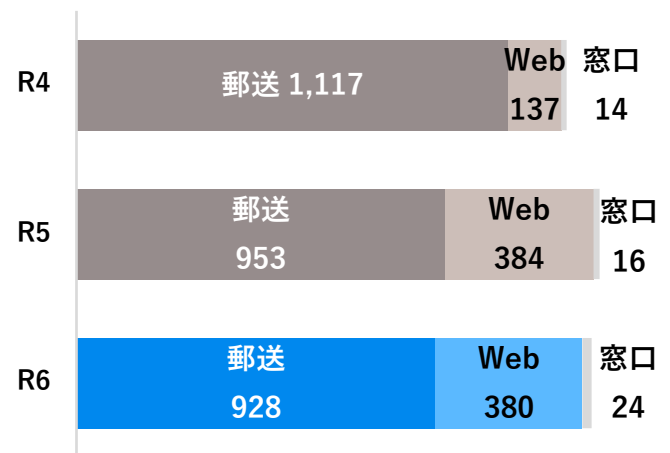
回収結果

回答数	1,332件（うち郵送952件、インターネット380件）
回答率	53.3%

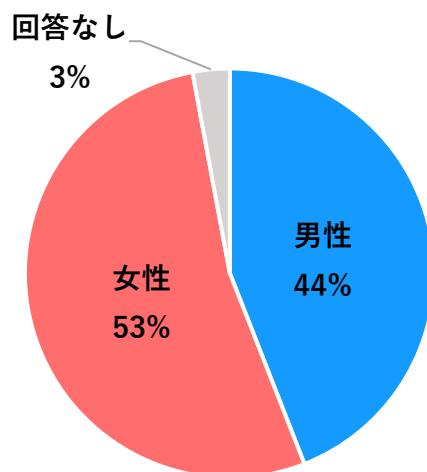
■回答数の推移



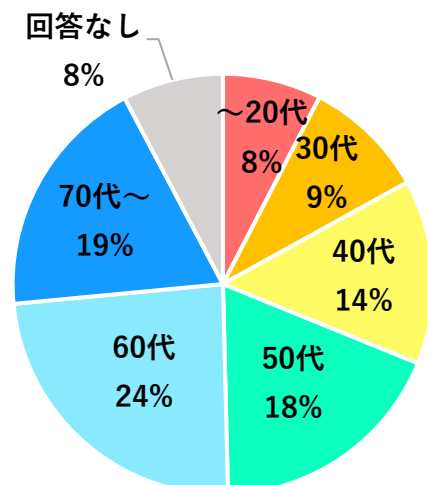
■回答方法の推移



■回答者の属性（性別）



■回答者の属性（年代）



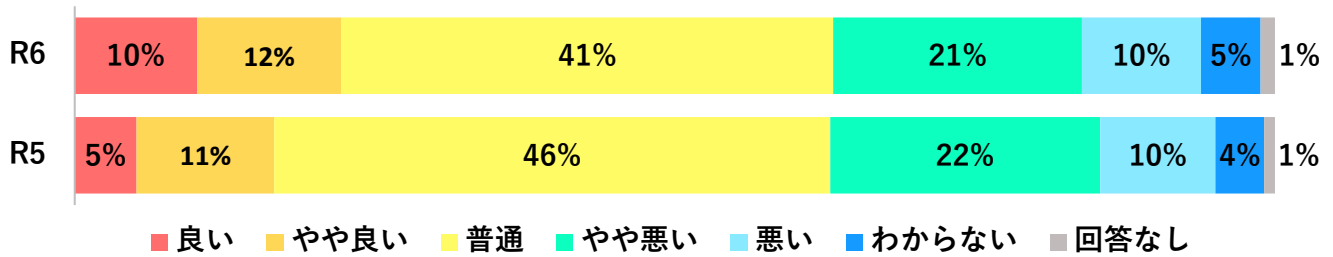
回答数は、昨年度より21件減少し、1,332件（回答率53.3%）でした。

インターネット回答を利用した方の割合は29%でした。

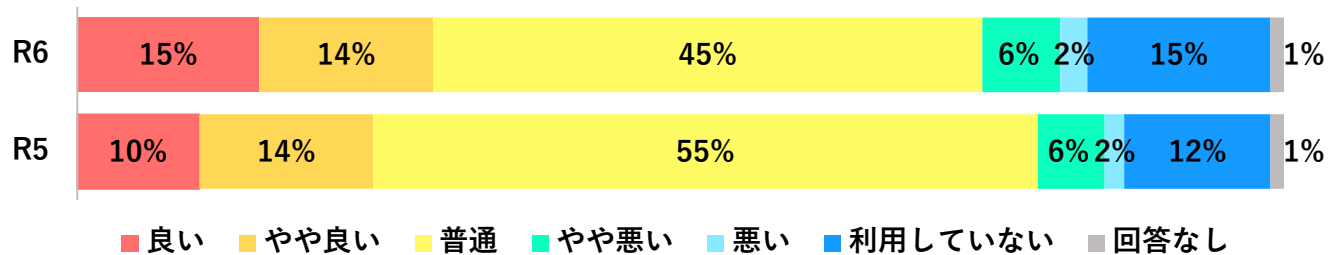
回答者の年代では、60代以上が計43%で、30代以下の2倍以上の割合となりました。

1 行政サービスについて

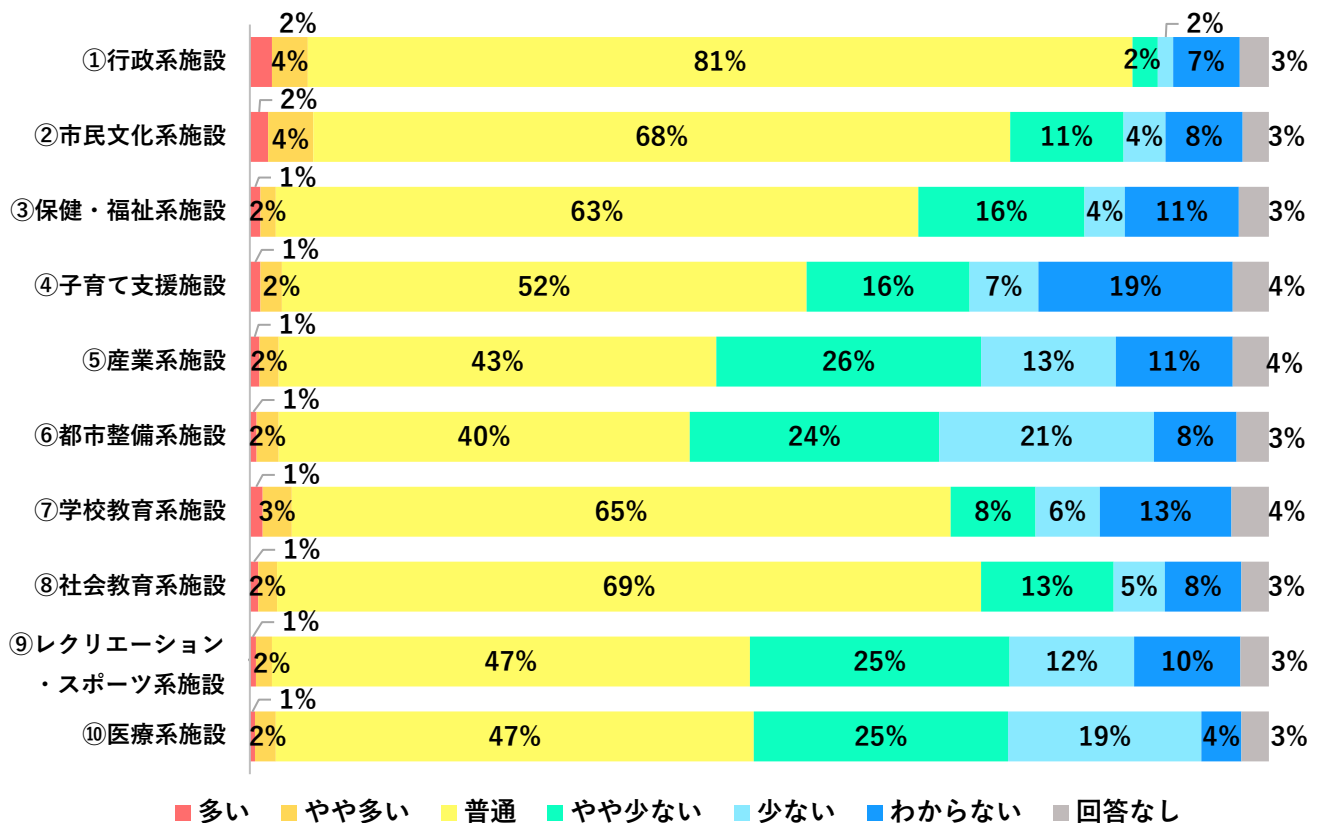
■今の恵那市の医療環境について、どのように感じていますか？



■この1年間、市の窓口サービスについて、どのように感じましたか？



■今の恵那市の公共施設数について、どのように感じていますか？



「医療環境」については、昨年度同様、「悪い」「やや悪い」の回答割合が計31%で、「良い」「やや良い」の回答割合よりも高くなりましたが、「良い」の回答割合は10%と昨年度より5%増加しました。「窓口サービス」については、「良い」「やや良い」の回答割合が計29%で、昨年度より5%増加し、「悪い」「やや悪い」の回答割合より高くなりました。

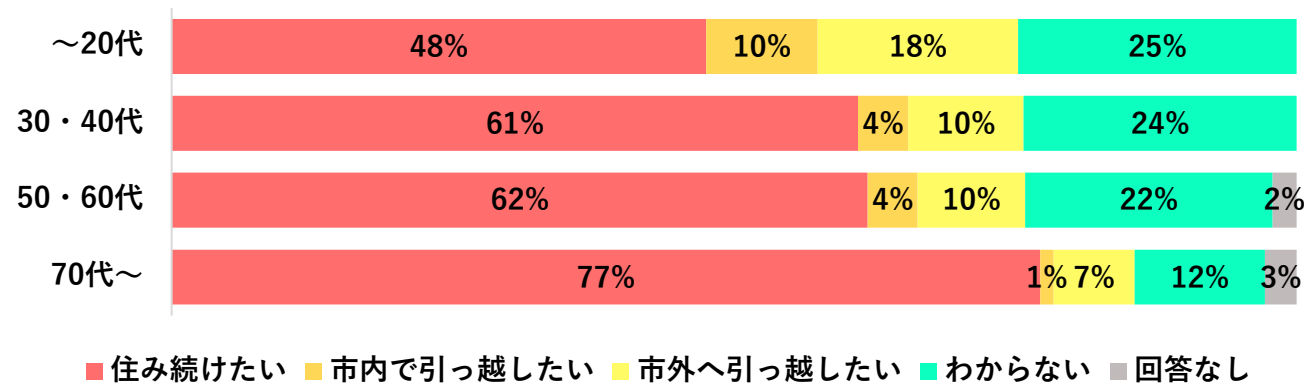
2

暮らしについて

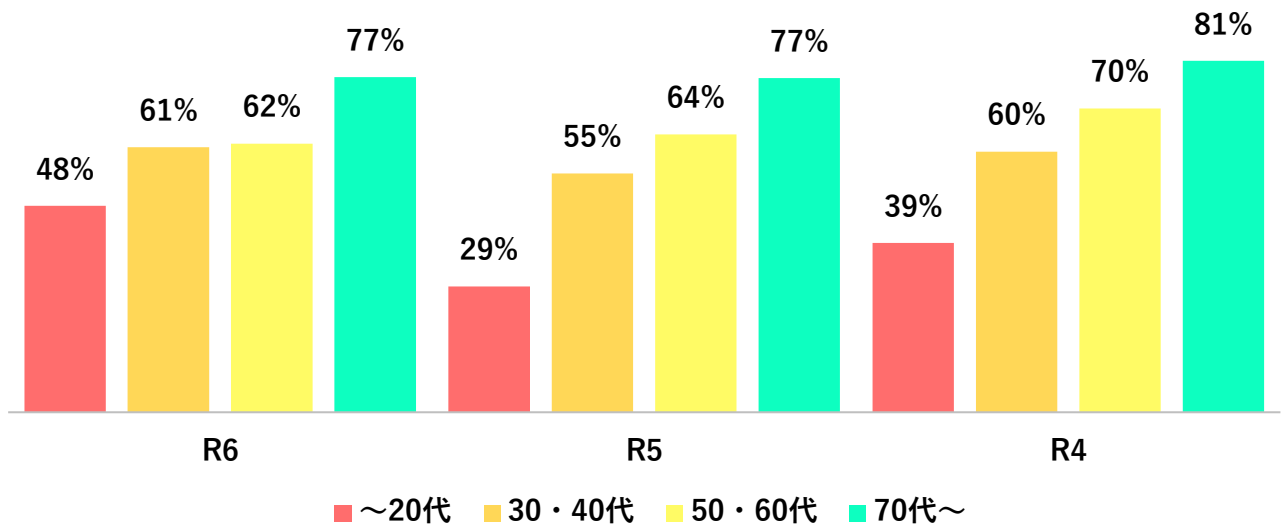
■これからも今の場所に住み続けたいですか？【全体】



■これからも今の場所に住み続けたいですか？【年代別】



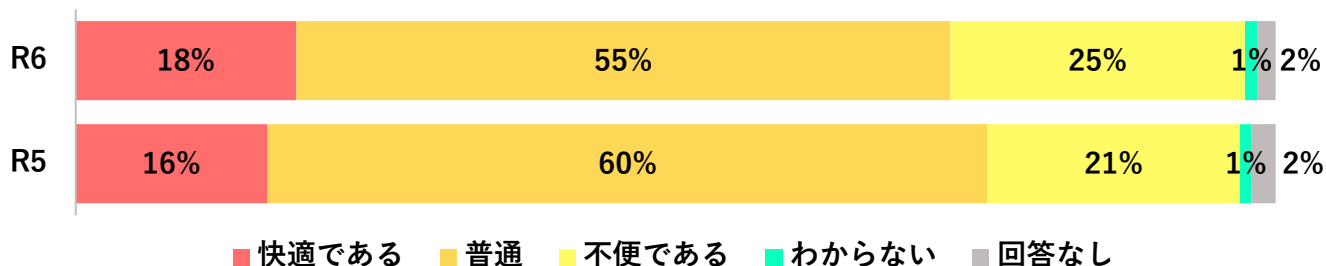
■これからも今の場所に「住み続けたい」と回答した方の割合【年度別・年代別】



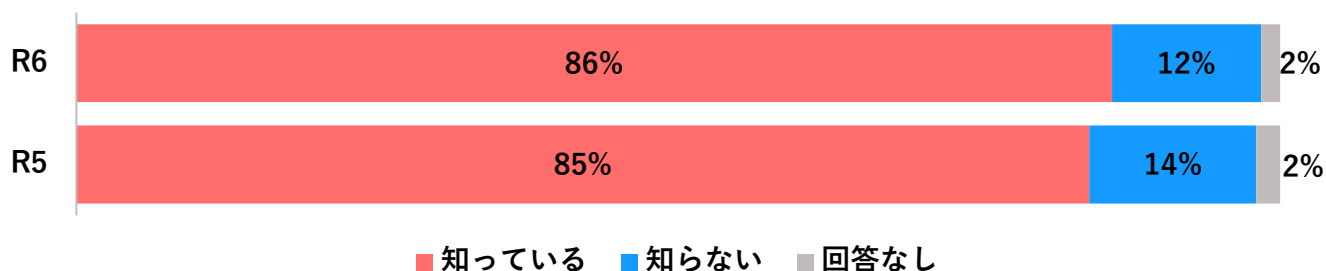
昨年度同様、約70%の方が「今の場所」または「恵那市内に」住み続けたいと回答しました。
「今の場所に住み続けたい」の回答割合は、年代別に年齢が高いほど高くなっています。
年度別に見ると、40代以下の回答割合が昨年度より増加しています。



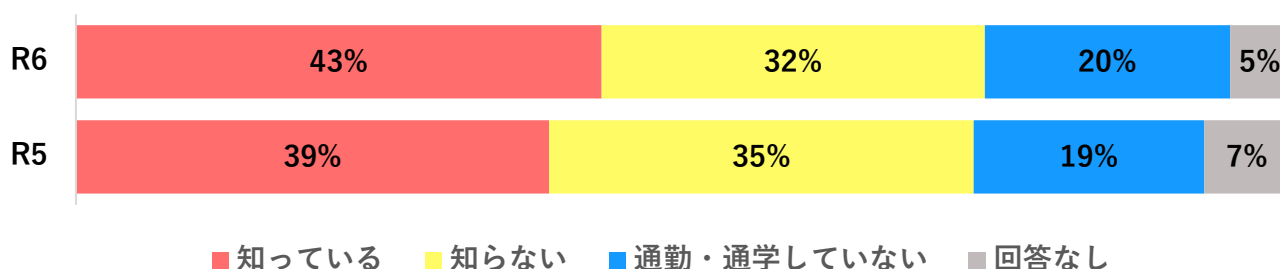
■普段の生活で、日用品の買い物環境について「過去1年間」でどのように感じましたか？



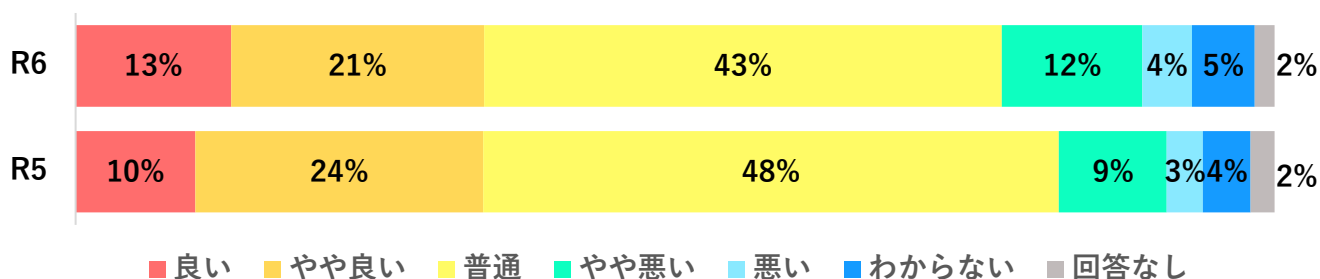
■自宅で災害が起きたときの緊急避難場所がどこか知っていますか？



■通勤・通学先で災害が起きたときの緊急避難場所がどこか知っていますか？

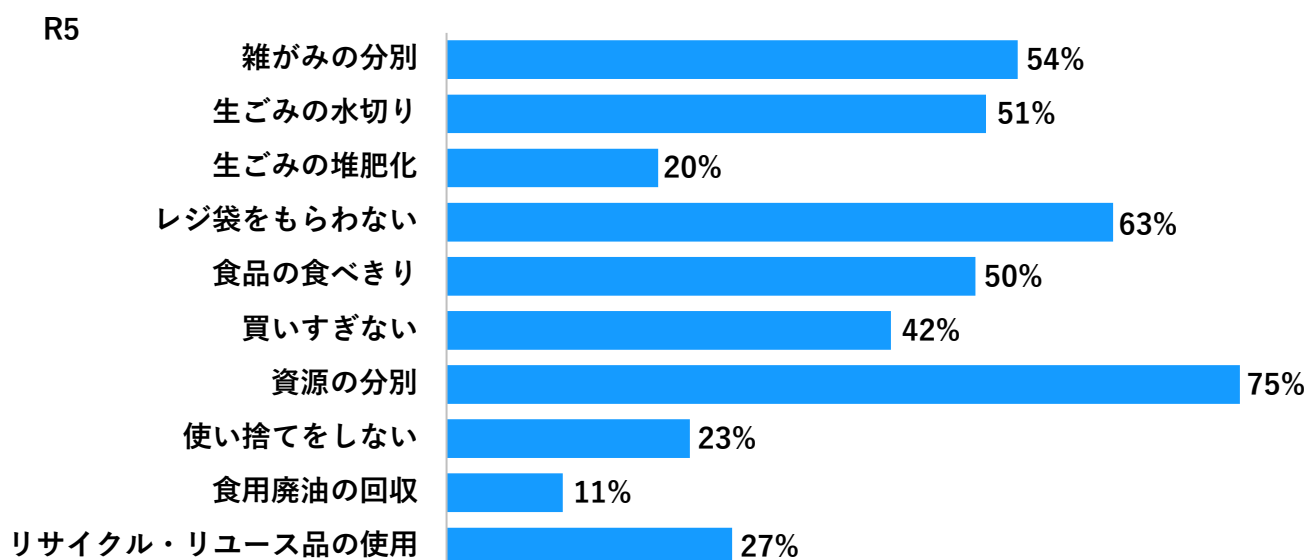
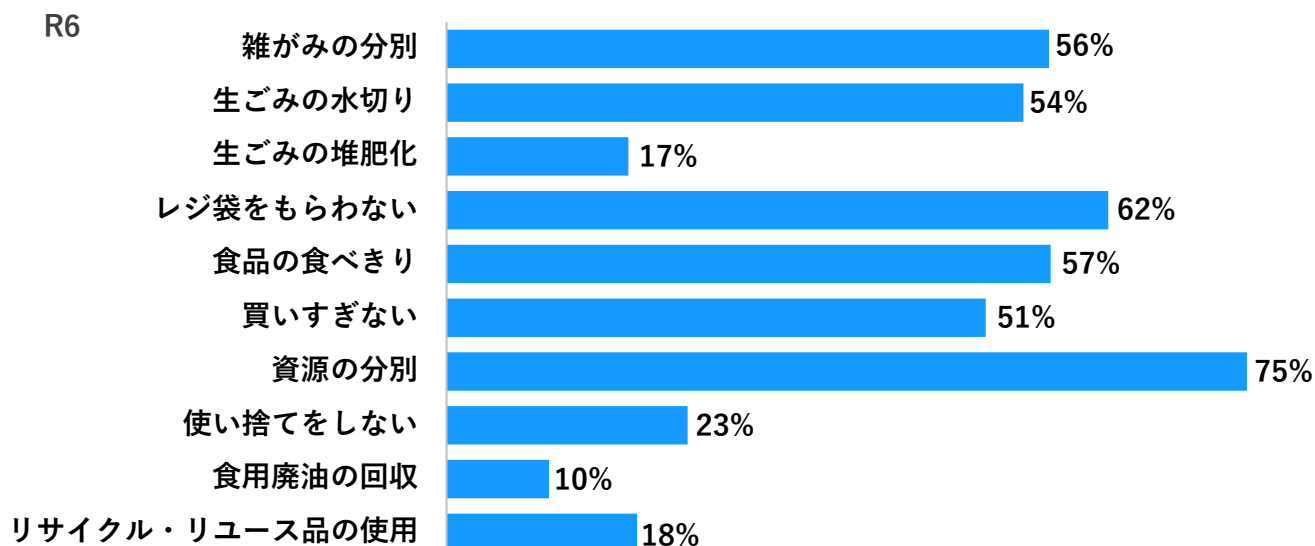


■今の恵那市の自然環境について、どのように感じていますか。



「日用品の買い物環境」については、「普通」の回答割合が55%と最も高く、次いで「不便」の回答割合が25%で、「快適」の回答割合より高くなりました。「通勤・通学先で災害が起きたときの緊急避難場所」については、「知っている」の回答割合が43%と昨年度より4%増加しました。

■家庭でのごみ減量に関して、取り組んでいることがありますか？



3 SDGsについて

■「SDGs」について、どの程度の関心がありますか？

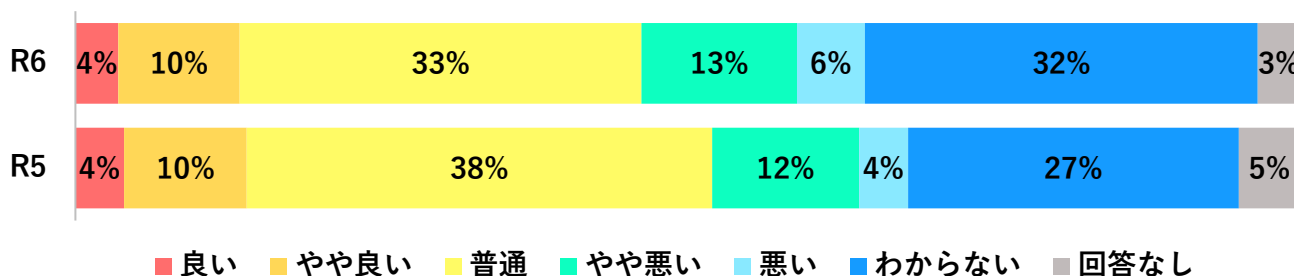


■ 非常に関心がある ■ 関心がある ■ あまり関心がない ■ まったく関心がない ■ わからない ■ 回答なし

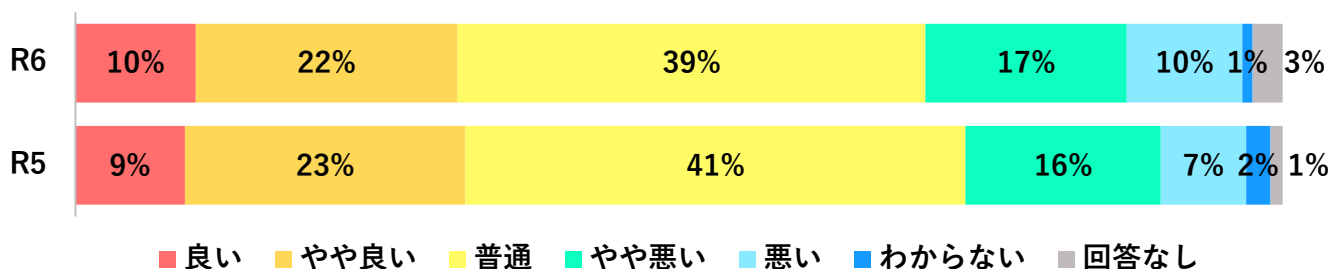
SDGs への関心度について、「非常に関心がある」「関心がある」の回答割合が計50で、「あまり関心がない」「まったく関心がない」の回答割合より高くなりました。

4 恵那市での子育てについて

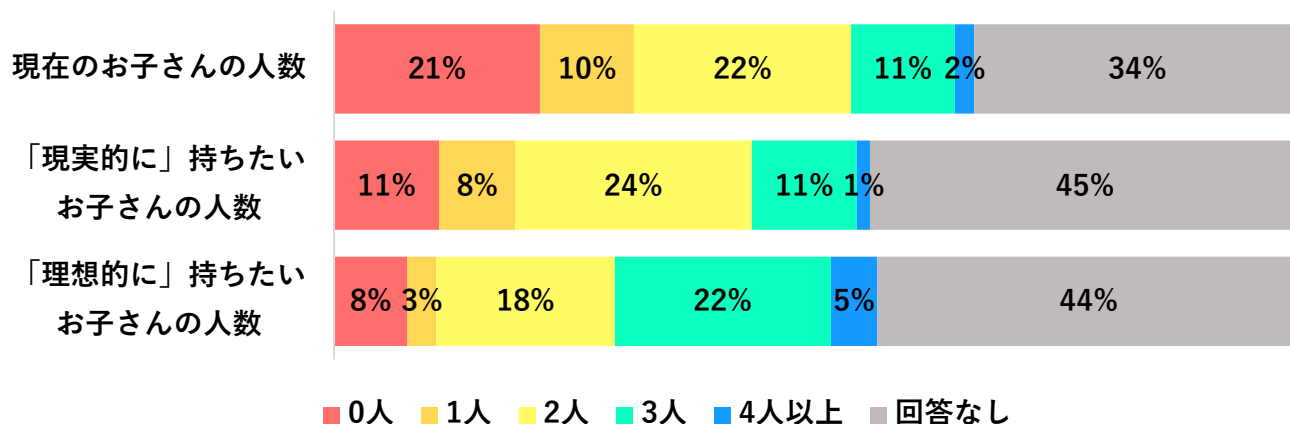
■今の恵那市の子育て環境について、どのように感じていますか？【全体】



【高校生未満の子どもがいる回答者】



■現在のお子さんの人数、「現実的に」持ちたいお子さんの人数、「理想的に」持ちたいお子さんの人数について、あなたの考えに近いものを書いてください。



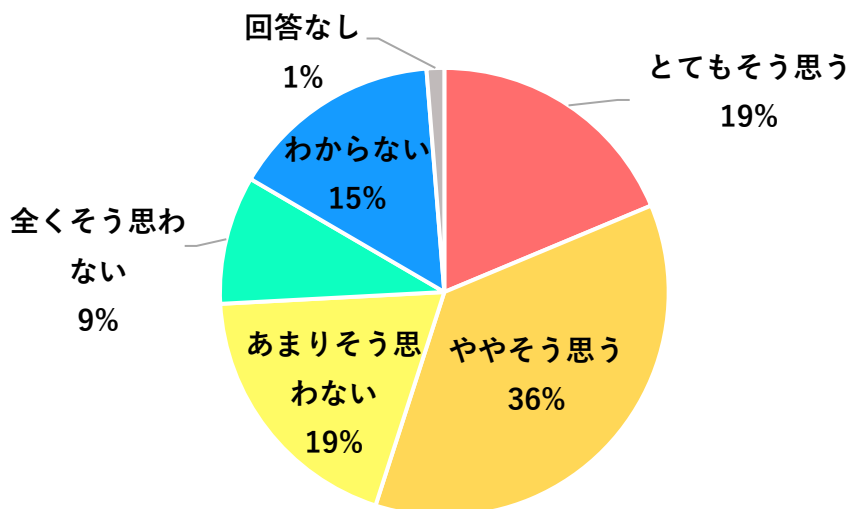
	平均人数 (R5)	平均人数 (R6)
現在のお子さんの人数	1.37 (1.20)	1.46 (1.19)
「現実的に」持ちたいお子さんの人数	1.77 (1.75)	1.73 (1.59)
「理想的に」持ちたいお子さんの人数	2.22 (2.33)	2.30 (2.31)

※無回答、無効回答は除く ※ () カッコ内は、20歳～44歳の回答者の平均

子育て環境については、高校生未満を養育している回答者では「良い」「やや良い」の回答割合が計32%で、「悪い」「やや悪い」の回答割合より高くなりました。現在のお子さんの人数、「現実的に」持ちたいお子さんの人数はともに「2人」が最も高くなっています。「理想的に」持ちたいお子さんの人数は「3人」が最も高くなっています。

5 地域の活性化について

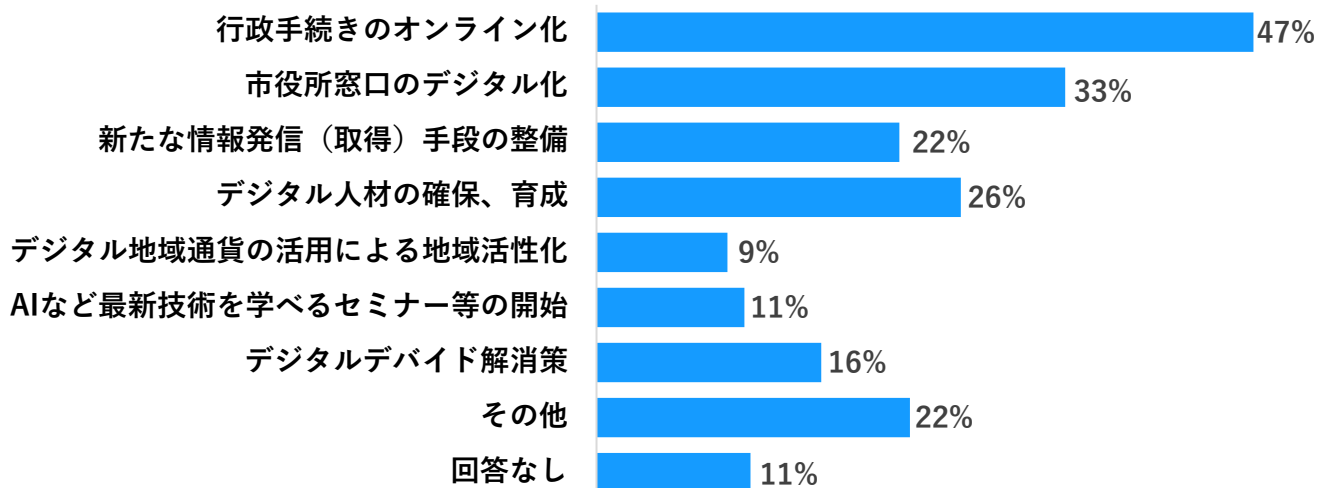
■観光や商工業など、地域の活性化の取り組みの一つとして明知鉄道でSLを走らせることは効果的であると思いますか。



「明知鉄道でSLを走らせること」について、「とてもそう思う」「ややそう思う」の回答割合が計55%で、「あまりそう思わない」「全くそう思わない」の回答割合より高くなりました。

6 デジタル化について

■今後、市が取り組むべきデジタル施策は何だと思われますか。



「行政手続きのオンライン化」が47%と最も高く、次いで「市役所窓口のデジタル化」が33%、「デジタル人材の確保、育成」が26%の順となっています。

概要版では、調査結果の掲載を一部省略しています。

詳しい内容は、『令和6年度恵那市市民意識調査結果報告書【詳細版】』をご覧ください。